

名古屋大学 医学系研究科・准教授または講師 公募要領

1	募 集 件 名	准教授または講師の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	医学系研究科 総合保健学専攻 バイオメディカルイメージング情報科学 医用画像工学	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《業務内容》 ・ 医用画像工学の運営に関わる業務 ・ 医用画像工学領域（特に MRI 画像解析・処理）の研究 ・ 保健学共通および専門領域の学部と大学院の教育 ・ 大学院および学部における研究指導など 《担当予定科目》 ・ 大学院 -博士前期課程： 保健医療技術概論、特別研究 等 -博士後期課程： 医用画像工学特講、医用画像工学特講演習、特別研究 等 ・ 学部 -医用画像工学、医用画像工学演習、医用画像処理工学Ⅰ・Ⅱ、医用画像システム工学、放射線技術科学基礎セミナー、医用画像工学実験、卒業研究 等 （変更の範囲） ・ 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地]	
		（雇入れ直後）愛知県名古屋市東区	
		（変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授または講師・1名	
		[着任時期] 2026年1月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	放射線科学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 名古屋大学の方針に基づき、医用画像工学領域の大学院及び関連する学部の教育・研究について、指導者としての能力と熱意、そして高い倫理観を有し、以下の各項の条件を満たす者 (1)放射線技術科学について、高度の学識および高い倫理性と優れた業績を有し、放射線技術科学の研究・教育を国内外にリード・発展させ、大学院・学部の教育・研	

		究を意欲的に展開する指導者としての優れた能力と熱意を有すること。 (2)博士の学位を有すること。 (3)診療放射線技師免許を有し、診療放射線技師として 5 年以上の実務経験を有すること。診療放射線技師教育に熱意があること (4)医用画像工学・解析の研究歴を有すること（特に中枢神経系の MRI 画像解析・処理の研究歴を有することがのぞましい）。 (5)業績（研究業績，教育業績，社会的貢献を含む）と人物の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用する。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与，勤務時間，休日，雇用期間，保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により，1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日，国民の祝日，年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ・加入保険：文部科学省共済組合，厚生年金，労働者災害補償保険，雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025 年 7 月 4 日（金）～2025 年 8 月 4 日（月）
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式 1，保健学科のホームページよりダウンロードしてください。） (2) 業績目録（様式 2，保健学科のホームページよりダウンロードしてください。） (3) 医用画像工学分野での主要な学術論文 3 編の別刷またはコピー。なお、それぞれの論文について 400 字程度の日本語要約を付けてください。 (4) これまでの研究の概要と教育・研究への抱負(A4 用紙 縦置き 横書き 2 枚以内) (5) 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先（様式は任意） (6) 「11.その他」に記載の様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1 部 ※上記の書類を PDF にして提出してください。（(1) ～ (5) は一組にまとめてください。） 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail：shomu1★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） *応募は全て PDF にて E mail にて送付 してください。メールのタイトルは，「バイオメディカルイメージング情報科学 准教授または講師応募」としてください。E mail での提出はファイルが約 10 MB を超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。 《応募締切》 2025 年 8 月 4 日（月）17 時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻

		バイオメディカルイメージング情報科学 西井龍一 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 TEL: 052-719-3154 E-mail: nishii.ryuichi.g1★f.mail.nagoya-u.ac.jp (★を@に変換してください。) 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/)の「教員公募」欄から入ってください。
		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施します。 ・面接実施者については、電子メールで連絡をします。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。
11	そ の 他	・名古屋大学は、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は自己負担となります。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。